

日本郵便の国際事業展開①

EMS開始35周年

海外郵政と連携、事業拡大

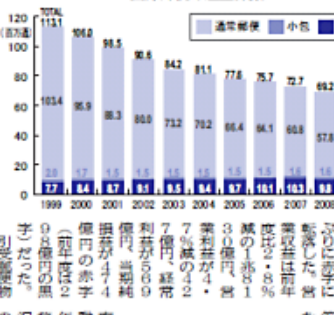
郵便事業会社(日本郵便)は国際郵便事業を推進している。国際郵便は今年3月、国際スピード郵便(EMS)のサービス提供が開始された。海外郵便事業者との連携が深まり、EMSのサービスが充実し、国際郵便の発展が期待されている。...



EMSの専用車両。写真は10月の郵政民営化以前に日本郵政公社の時代から使われていた。...

CARGO リポート

そのうち、郵便物が3%減の200万個、小包が5%増の100万個、EMSが8%減の50万個、合計で250万個の減額となった。...



国際郵便の増立件数。EMSは10%増、小包は5%減、EMSは8%減。...

世界120カ国・地域に展開

EMSは世界120カ国・地域に展開している。その数は、郵便物の輸送が中心で、小包やEMSの輸送も増加している。...

大田修司執行役員にインタビュー



【国際郵便の担い手】 郵便事業の担い手は、郵便局員と郵便配達員。大田修司執行役員は、国際郵便の重要性を強調し、海外郵便事業者との連携を推進している。...

国際分野でサービス強化

国際郵便のサービス強化。EMSのサービス範囲を拡大し、小包の輸送も強化している。また、海外郵便事業者との連携も進んでいる。...

EMS「国際スピード郵便」は、国際郵便の中でもいち早く、世界121の国と地域へお届けするサービスです。EMSは、1975年3月3日にサービスを開始してから、今年で35周年。...

郵便局から世界へ。いち早く。From post office to the world. 自郵局快郵全球。 早稲国から世界へ。EMS 国際スピード郵便